

○はずストーンカップチャレンジレース

8月10日、幡豆町の東幡豆港・東幡豆海岸で「はずストーンカップチャレンジレース」が開催されました。同レースは手づくりのイカダで海に浮かべたブイをまわってゴールするタイムレースで、「エキスパート部門」「一般部門」「親子・レディース部門」「パフォーマンス部門」の4つの部門で競われました。

当日は真夏の日差しが照りつける中、大勢の参加者や見物客で賑わい、レースも臨場感あふれる実況アナウンスとシンセサイザーによる演奏・効果音により大変な盛り上がりを見せていました。優勝チームにはこの大会がストーンカップと呼ばれる所以である幡豆町の特産品「幡豆石」を加工した優勝カップが、さらに上位入賞チームには幡豆石を加工した賞状が授与されました。

○夏休み親子公共施設見学会

8月11日、半田市教育委員会主催の「夏休み親子公共施設見学会」が開催され、半田市内の小学生を中心に11組27人の親子が参加しました。



富士丸の船内にて

本見学会は公共施設での体験を通じ、まちづくりに対する理解を深めていただくため、半田市役所など全部で5箇所を巡るという企画で、当事務所はそのトップバッターとして衣浦港を案内しました。

参加者は当事務所の監督測量船「しおさい」および監督船「富士丸」に乗船し、初めて船に乗る子もいて興味津々に衣浦港を見学していました。見学会後のアンケートでは、公共施設見学の中で衣浦港内見学が2位にランクされました。今後もこのような取り組みに協力して参りたいと思います。

○豊橋市議会広域連携調査特別委員会が三河港視察

8月21日、豊橋市議会広域連携調査特別委員会委員9名が三河港を視察されました。当日は、当事務所の監督測量船「しおさい」の船内から、世界有数の自動車荷役状況、三河湾の環境問題等、三河港の現状を確認しました。

広域連携調査特別委員会は、広域的な医療・消防・道路整備・港湾整備などの広域連携について調査研究を行うために設置された委員会で、平成19年より活動を行っています。最近では、三河港整備、広域幹線道路整備、広域消防、広域医療連携、東三河広域協議会での研究、上下流域連携などの研究を中心に活動されています。当事務所としても、地元豊橋市と連携し、よりよい三河港の整備を実現して参ります。

☆お知らせ☆

2008みなとオアシスがまごおり「Minato JAZZ Night」10月10日（金）開催！

蒲郡市は昨年4月に、中部地方整備局管内で初となる「みなとオアシス」に登録認定され「みなとオアシスがまごおり」が誕生しました。「みなとオアシスがまごおり」は海辺の賑わいづくりの一環として様々な活動を行っています。来る10月10日（金）に「みなとオアシスがまごおり」において、ジャズコンサートが開催されます。夕暮れの海辺でジャズを楽しみ、素敵なひとときを過ごしませんか。

詳しくは、下記の問い合わせ先まで。

- とき…10月10日（金） 開場19:00 開始19:30
- 場所…賓館マリンセンターハウスオープンデッキ、 欧風料理オンディーナ
- 出演者…「Sakake Brother's & Junko」(サカケブラザーズ&ジュンコ)
「Milky Banana」(ミルキーバナナ)
- チャージ料…2,000円（食事・飲み物は別途）
- 主催…みなとオアシス運営協議会 ■共催…がまごおり市民音楽祭実行委員会
- 後援…蒲郡市 ■協力…オンディーナ
- 問合せ先…夢商人（志村さん）090-8862-2827



★ ホームページで、Mini-WANバックナンバーをご覧いただけます。 <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp> ★



白熱したレース模様



ストーンカップ



Mini-WANとは

港や海に関連する新鮮な話題を中心に、地元の皆さんとのつながりを大切にする広報誌です。

■巻頭コラム

■最近のトピックス

○環境&キッズフェスティバル ○小学生カヌー体験

○中学生が職場訪問 ○愛知県港湾経済連合会定時総会

○夏休み水の教室 ○海辺の映画会 ○はずストーンカップチャレンジレース

○夏休み親子公共施設見学会 ○豊橋市議会広域連携調査特別委員会が三河港視察

■お知らせ・・・「Minato JAZZ Night」10月10日（金）開催！

☆巻頭コラム☆

三河港湾事務所長 塩田 昌弘

こちらに来て、豊橋の魚市場での買い物を楽しんでいます。第2、第4土曜日は魚河岸感謝デーで、新鮮でお値打ちな買い物はもちろん、くじ引きもあるため（500円券が2回当たりました。）、この日を狙っていくことが多いです。

市場には、豊かな三河湾の新鮮で旬の魚貝類が並んでおり、見るだけでも楽しめます。その中で、自宅で調理するイメージがなかったのですが、生の「ウナギ」を買ってみました。6匹、肝つきで2千円ちょっとと格安。『そんなに食べないので、2匹だけ売ってほしい』と頼んでみましたが、『焼いてから冷凍すれば大丈夫』とのアドバイスを受け、6匹購入。

別途蒲焼きのたれを買い、早速昼食でウナ丼作りに挑戦。適当に切って、蒸してから焼くという関東風で作ってみたところ、思いの外香ばしくおいしく出来上がりました（肝はすまし汁にしてみました、注意事項を聞かなかったため失敗。）。

この他、カツオも切り身でなく丸ごと1匹買ってみました。大きいのでさばくのも一苦労。量も多いため、何日かカツオ料理が続きましたが、よい鉄分補給になりました。

近頃はスーパーで魚が切り身で売られているため、「魚は切り身の状態で海を泳いでいる」と思っている子供がいると聞きます。大変便利な世の中ですが、あえて面倒なことにトライするのも有難みが分かりよい経験だと思います。三河湾の豊かさに感謝しつつ、時には不便さを楽しんでみてはいかがでしょうか？



「海とみなとの相談窓口」全国共通フリーダイヤル

おーいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※/9:00~12:00と13:00~17:00(土・日・祝祭日を除く)

※一部の地域を除きます。



●全国どこからでも、この電話番号で最寄りの『海とみなとの相談窓口』につながります。



国土交通省中部地方整備局

三河港湾事務所

〒471-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL(0532)32-3251 FAX(0532)32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL(0569)21-2311 FAX(0569)21-2312

WEB <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp>
E-mail info-mikawa@pa.cbr.mlit.go.jp

○環境&キッズフェスティバル

8月2日～10日、名豊ビル（豊橋市）において、「環境&キッズフェスティバル」が開催されました。このイベントは、東三河地域の環境保護団体などが行っている活動を地元の小学生たちに理解してもらうとともに、夏休みの自由研究お助け企画として環境に関する自由研究の題材を提供し、環境教育に役立てようとするものです。



ペットボトルで実験

8月7日には小学生を対象に、ワークショップ「ペットボトルで実験」を行い、楽しみながら身近な海や川の水質の違いについて学んでいただきました。自分で作ったペットボトル透視度計を使い、三河湾の水質調査を行った子ども達は、様々な水の色や臭いの違いを見つけるなど興味深く観察をしていました。

○小学生カヌー体験



カヌー体験をする子供たち

8月3日、美浜町河和港の海岸で地元小学生を対象としたカヌー体験が開催されました。このイベントは、河和港（みなと）を活用した地域づくりの検討を進めている「ターミナルタウン河和推進協議会」の主催で開催されたものです。

当日は本当に暑い1日で、対応をされた同協議会ワーキンググループメンバーの方も大変だったと思いますが、参加した子供たちは皆とても楽しげでした。慣れない手つきでパドルを漕ぎ、中には監視員に助けを求める子供もいましたが、海で遊ぶことの楽しさを十分体験できたのではないかと思います。

○中学生が職場訪問

8月6日、豊橋市立本郷中学校1年生の神谷君が、当事務所に職場訪問で訪れました。本郷中学校では、キャリア教育の一環として、夏休みを利用した仕事訪問週間を設け、身近な働く人の職場を訪問し、「働くこと」について考える学習を行っているそうです。

パンフレットなどで港湾の仕事について説明を受けたあと、当事務所監督測量船「しおさい」で三河港へ。実際に海上で工事をしている作業船やケーソン（防波堤の一部となるコンクリート製の箱）製作場所など、三河港内の工事現場や施設を見学しました。三河港は自動車貿易が世界トップクラスであり、数千台という規模の自動車が整列されている風景や車種の多さに神谷君は興味津々の様子。ケーソン製作場所では、高さ約8.5m、重さ約290tのケーソンを間近に、その大きさに驚いていました。また、今年で勤続20年をむかえた当事務所職員に対して、「長く仕事を続ける秘訣は何ですか？」との仕事インタビューがあり、課題である「働く」ということをしっかり考えていました。

当事務所では、社会教育の取組みに貢献できればと考えており、このような港の見学を随時行っております。小、中学校の方方で社会見学の一環として港を見学されたい方は是非ご相談下さい。



水質浄化事業についての展示

期間中は、ペットボトルやダンボールを使いエコを楽しみながら工作体験できるスペースや、環境に優しいエコクッキング、東三河の自然環境パネルの展示やビデオ上映などが行われました。当事務所は「水質浄化事業について」と題し、あさりの水質浄化実験を実施するとともに、当事務所が取り組んでいる「伊勢湾再生事業」「シーブルー事業」を紹介するパネルの展示を行いました。また、



三河湾の水の透明具合は？

○愛知県港湾経済連合会定時総会

8月6日、愛知県港湾経済連合会（会長：豊橋商工会議所磯村会頭）の定時総会が豊橋商工会議所にて行われました。原油高、材料費高騰、サブプライムローン問題等、地域経済状況が厳しい中、地域発展のためには道路と連携した港湾の重要性が再確認され、平成20年度の事業計画及び名古屋港、三河港、衣浦港などの県内港湾の整備や利用促進についての取り組み方針が承認されました。また、山本明彦衆議院議員をはじめ、愛知県建設部葛島隆二技監、自由民主党愛知県議員団港湾整備促進議員連盟沢田丸四郎副会長から祝辞がありました。



田邊俊郎港湾空港部長

続いて、中部地方整備局田邊俊郎港湾空港部長が「地域経済を支える港づくり」と題して記念講演を行いました。その中で、各港が適切な役割分担を行うことにより地域経済を支えること、タイのレムチャバン港における自動車輸出货量が急増していることから、日本が自動車流通のハブとしてあり続けるための方策検討が必要であること、物流の効率化が進み貨物船が入港するだけでは港の賑わいには繋がらず、賑わいは創出する必要があること、また、港湾工事で発生する土砂を活用した環境改善事例などが紹介されました。

○夏休み水の教室

8月6日、豊橋市上下水道局主催の「夏休み水の教室」が開催され、市内の小学生と保護者が三河港を見学しました。この教室は、水の大切さ、水質浄化、三河湾浄化の啓発のため毎年夏休みに開催されているもので、当事務所もこの趣旨に賛同し、毎年港内見学に協力しています。



見学を終えて記念撮影

参加者は午前中に浄水場等、豊橋市の上下水道局の施設を見学し、午後は当事務所監督測量船「しおさい」に乗船して三河港を見学しました。船内では三河湾の水質の現状や当事務所の水質浄化に向けた事業の取り組み等について説明を行いました。朝早くからの施設見学に疲れ気味な子もいたようですが、皆さん職員の説明に真剣に聞き入っていました。



船内の様子

○海辺の映画会

8月9日の午後6時30分から、美浜町河和港にて、河和地区住民を対象とした海辺の映画会が開催されました。このイベントは、河和港（みなと）を活用した地域づくりの検討を進めている「ターミナルタウン河和推進協議会」の主催で開催されたもので、年配の方には昔の河和の浜を懐かしんでもらい、若い方には今の浜との違いを見比べてもらい、古き良き河和港を地域住民の力で取り戻すきっかけになればとの思いから、協議会ワーキンググループメンバーが中心となって企画・開催されたイベントです。

上映された映画は25年ほど前に河和の浜で撮影された映画で、随所に当時の様子が分かる映画でした。また、映画の上映とあわせ地元特産品の展示即売や昔の河和の写真展なども開催されました。当夜は、北京オリンピックでの谷亮子選手（柔ちゃん）の試合時間と重なり出足が心配されましたが、多くの住民で賑わっていましたし、参加頂いた皆さんの評判もよく、第1回目としては大成功だったのではないかと思います。

今回のイベントを通じて得た成果が、次のステップへ繋がるのが期待されるところです。



上映会の様子



昔の写真展